



コマ図ウォーク

梵珠少年自然の家

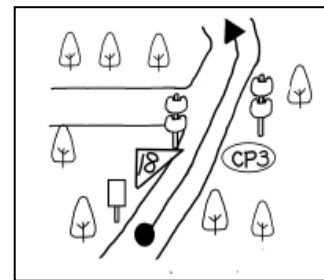
1 活動のねらい

- コマ図に従いコースを歩くことで、注意力・判断力を養う。
- グループで取り組むことによって仲間意識を高める。

2 活動の概要

グループで協力してコマ図に従いコースを歩き、コースに設置されたチェックポイントの課題を解決しながらゴールをめざす活動です。課題得点の合計で順位を競います。

- (1)人数 80人以内（10グループ以内）
- (2)対象 小学校5年生以上
- (3)期間 5月上旬～11月上旬
- (4)時間 1.5時間（説明20分+活動70分）
- (5)場所 自然の家活動エリア
- (6)経費 無料
- (7)指導 依頼のある場合、ルール等について、自然の家職員が説明を行います。



<コマ図>

3 準備物

団体	救急薬品
個人	汗ふきタオル、帽子、軍手、運動しやすい服装
自然の家	鉛筆、カードホルダー、ビブス、コマ図、チェックカード、無線機（8台）

4 引率者の役割分担

役割名	内容
代表責任者	1名。責任者として自然の家に残り、全体の総括、指揮、連絡にあたる。
スタート・ゴール	1～2名。スタートとゴールを確認。集計、順位の決定を行う。
チェックポイント担当者	各コース1名。チェックポイントで課題の出題を行い、安全管理、活動補助をする。
パトロール	数名。コースを巡回し、安全と事故防止に努め、緊急時に対応する。

5 活動の流れ

	内 容																																		
説 明 準 備	<ul style="list-style-type: none"> ・ルール、安全管理、服装（長袖・長ズボン・帽子・軍手）について説明 ・スタート順とゴール後の待機場所について確認 ・鉛筆、カードホルダー、ピブス、コマ図、チェックカードの貸出、配付 																																		
活 動	<ul style="list-style-type: none"> ・5～10分おきの間隔で時差式スタート（パトロール係は巡回指導） ・コマ図の番号順に①から回る。 ・分岐点では、コマ図をよく見て進行方向を決める。 ・チェックポイントで設置された課題を解決し、チェックカードに解答を書く。 ・コースを回り終えたら待機場所へ戻る。 ・全員のゴールを確認する。 <p><コマ図の詳細></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>《ひよどりごえコース》</th> <th>《神社コース》</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①スタート</td><td>①スタート</td></tr> <tr><td>②</td><td>②チェックポイント1</td></tr> <tr><td>③</td><td>③チェックポイント2</td></tr> <tr><td>④観察ゾーン</td><td>④</td></tr> <tr><td>⑤チェックポイント1</td><td>⑤</td></tr> <tr><td>⑥</td><td>⑥観察ゾーン</td></tr> <tr><td>⑦</td><td>⑦</td></tr> <tr><td>⑧チェックポイント2</td><td>⑧チェックポイント3</td></tr> <tr><td>⑨</td><td>⑨</td></tr> <tr><td>⑩チェックポイント3</td><td>⑩</td></tr> <tr><td>⑪</td><td>⑪</td></tr> <tr><td>⑫</td><td>⑫</td></tr> <tr><td>⑬ゴール/チェックポイント4</td><td>⑬チェックポイント4</td></tr> <tr><td></td><td>⑭</td></tr> <tr><td></td><td>⑮</td></tr> <tr><td></td><td>⑯ゴール</td></tr> </tbody> </table> <p>※メインで使用するのは「ひよどりごえコース」。グループ数が多いときは「神社コース」も使用し、2手に分かれて同時進行でスタートする。コースは選択可。</p>	《ひよどりごえコース》	《神社コース》	①スタート	①スタート	②	②チェックポイント1	③	③チェックポイント2	④観察ゾーン	④	⑤チェックポイント1	⑤	⑥	⑥観察ゾーン	⑦	⑦	⑧チェックポイント2	⑧チェックポイント3	⑨	⑨	⑩チェックポイント3	⑩	⑪	⑪	⑫	⑫	⑬ゴール/チェックポイント4	⑬チェックポイント4		⑭		⑮		⑯ゴール
《ひよどりごえコース》	《神社コース》																																		
①スタート	①スタート																																		
②	②チェックポイント1																																		
③	③チェックポイント2																																		
④観察ゾーン	④																																		
⑤チェックポイント1	⑤																																		
⑥	⑥観察ゾーン																																		
⑦	⑦																																		
⑧チェックポイント2	⑧チェックポイント3																																		
⑨	⑨																																		
⑩チェックポイント3	⑩																																		
⑪	⑪																																		
⑫	⑫																																		
⑬ゴール/チェックポイント4	⑬チェックポイント4																																		
	⑭																																		
	⑮																																		
	⑯ゴール																																		
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・チェックポイントの課題の解答、採点、集計、順位の発表。課題得点の合計がグループの得点になる。 ・ふりかえり ・借用物品を返却（無線機は事務室へ返却） 																																		

6 実施上の留意点

- ・当日、自然の家職員と引率者全員で、事前確認を行う。（ルール、担当者の役割など）
- ・集合時間や館外放送（制限時間終了を知らせる）の有無について、確認する。

7 安全に実施するためのポイント

- ・迷ったと判断した場合は、現在位置がきちんと確認できたコマ図の番号まで引き返すことを指導する。
- ・熱中症対策のため、途中、十分な水分補給と休憩をさせる。
- ・危険な動植物（ヘビ・ハチ・ウルシ）への対処方法について確認する。
- ・待機場所には必ず引率者が常駐し、安全管理を行う。

8 エリア地図

